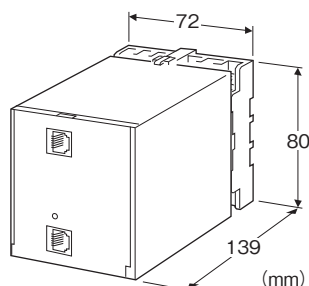


スーパーテレメータ シリーズ

えむとーく

主な機能と特長

- パソコンから指定した番号の電話に音声で指定した内容を指示・報告
- 音声で伝える場合、声の高低、話す速さ、アクセントの指定も可能



形式:TLM-1-K

価格

基本価格 250,000円

ご注文時指定事項

・形式コード:TLM-1-K

音声機能

1:あり

供給電源

◆交流電源

K:85~132V AC (許容範囲 85~132V AC、47~66Hz)

関連機器

・電話回線用避雷器(形式:MD-TLなど)

付属品

・モジュラRS-232-C変換ケーブル(形式:TLC)

機器仕様

構造:プラグイン構造

接続方式

・電源:M3.5ねじ端子接続

・電話回線接続口:モジュラジャック

・RS-232-C:モジュラジャック

端子ねじ材質:鉄にクロメート処理

ハウジング材質:難燃性黒色樹脂

アイソレーション:LINE-RS-232-C-FG-電源間

電源表示ランプ:緑色LED、動作時点灯

内蔵電池:リチウム金属電池(形式:ER3N4) 充電・交換不可

RS-232-C仕様

通信規格:EIA RS-232-C 準拠

通信方式:全二重非同期式無手順

伝送速度:19200bps

コネクタ:6ピン、モジュラジャック

ケーブル:モジュラRS-232-C変換ケーブル

NCU仕様

適用回線:

一般公衆回線(2線式)およびPBXの内線(ただし0発信)

(NTT回線準拠。極性反転なし回線には対応しません。)

制御方法:自動発信

通信方式:DTMF通信

JATE認定番号:A06-0027001

音声出力仕様

・音声通報文は全て、全角シフトJISコードにて本器に渡します。

・音声通報可能な文字は全角シフトJISコードにて最大232文字(電話番号の桁数により文字数が変わります)

設置仕様

供給電源

・交流電源:約6VA

使用温度範囲:-5~+55℃

使用湿度範囲:30~90%RH(結露しないこと)

取付:壁またはDINレール取付

質量:約400g

性能

許容瞬停時間:20ms以下

絶縁抵抗:100MΩ以上/500V DC

耐電圧:

LINE-RS-232-C-電源-FG間 1500V AC 1分間

LINE-RS-232-C間 500V AC 1分間

機能の概要

■機能概要

パソコンからの指示に従って、電話での音声通報を行います。

TLMはパソコンから電話の相手先、音声通報電文をもらい、指示に従って通報を行います。

パソコンからの電文の中に音声通報の制御情報を持つことができます。

TLMはインテリジェント機能を持っていませんので、単純にパソコンからの指示に1回の通報を行います。

従って、リダイヤル、リダイヤル間の待ち時間の設定などはパソコン上のソフトウェアの処理になります。

■TLMの音声通報

TLMは次の要領で音声通報を実行します。

TLMはパソコンから送信されてきたテキストを音声に換えて電話を呼出し、音声でメッセージを読上げます。

パソコンは通報する宛先の電話番号と通報メッセージを全角文字列でTLMに送信します。

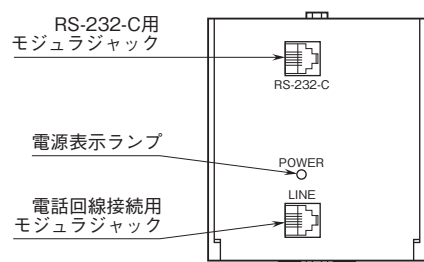
TLMは通報の宛先に電話をかけ、メッセージを読上げますが、電話が話中の場合などがあります。

TLMは受信したメッセージに対して返答を行います。

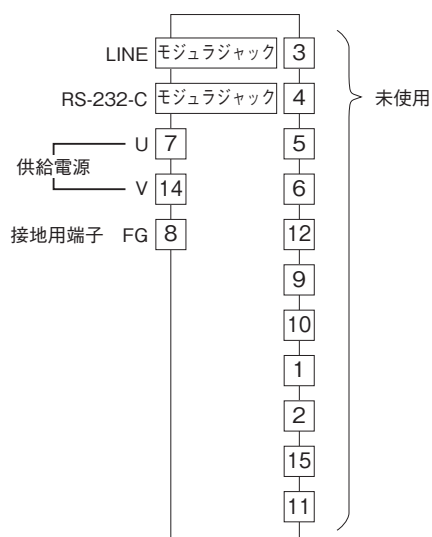
TLMは電話を取った相手が、正常にTLMからのメッセージを受取ったことを判断するために、電話を受けた人が確認記号を入力(プッシュボタンにて“0”～“#”記号を入力する)したかをチェックします。

確認記号の入力がないと、TLMはメッセージを繰返し読上げます。読上げは通話制限で設定されている時間の間、繰返し行われます。

パネル図

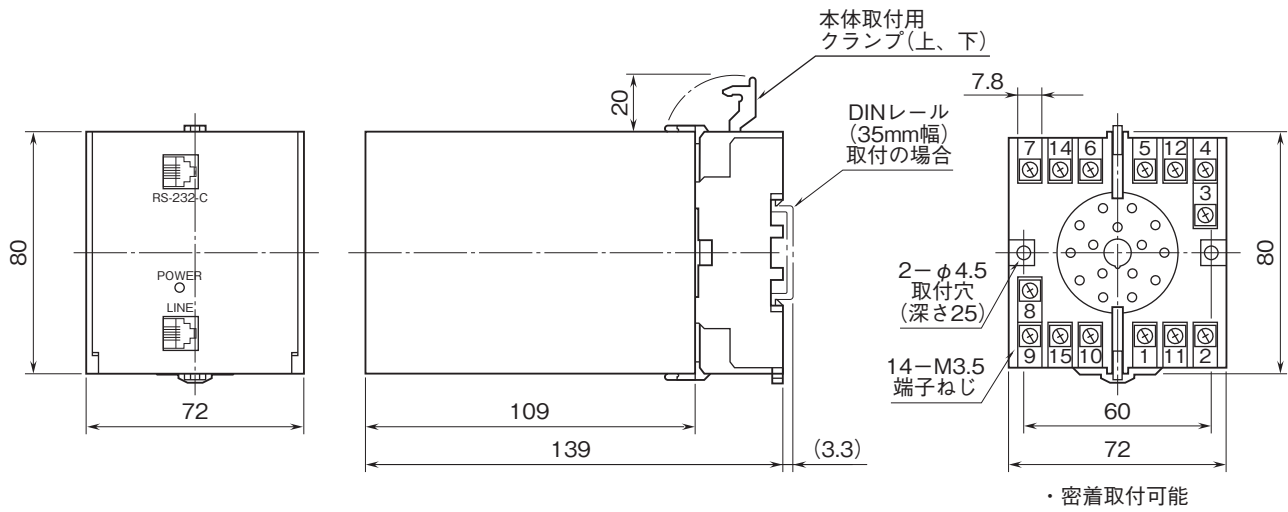


端子接続図

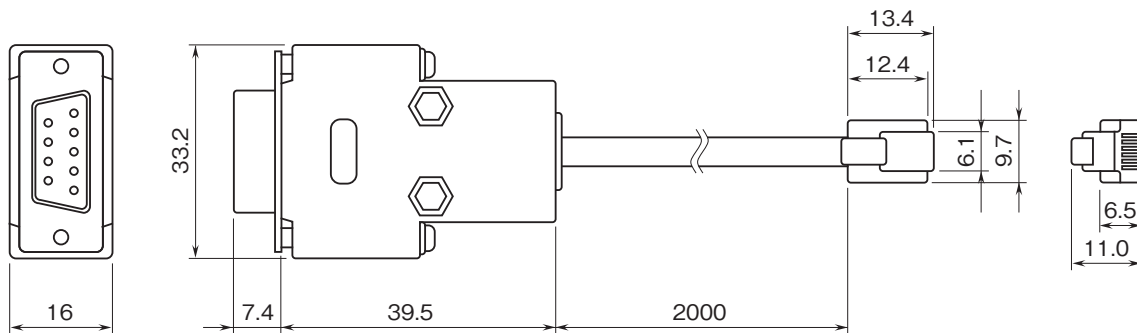


外形寸法図(単位:mm)・端子番号図

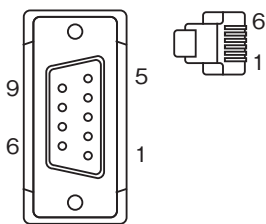
■本体



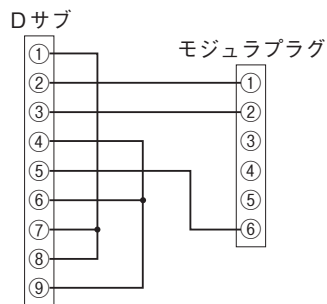
■モジュラRS-232-C変換ケーブル(形式:TLC)



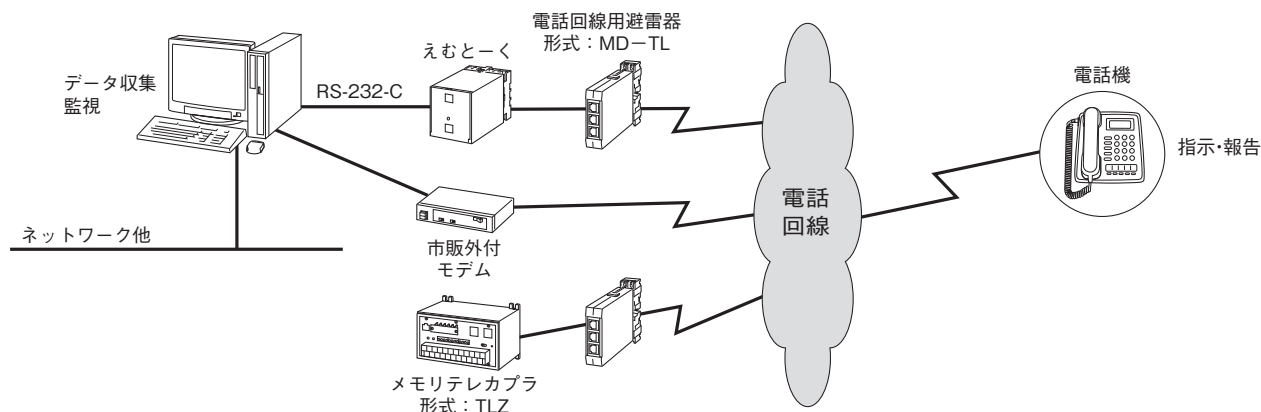
●コネクタピン配列



●配線図



システム構成例



- 記載内容はお断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
 - ご注文・ご使用に際しては、弊社ホームページの「ご注文に際して」を必ずご確認ください。
 - 本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。
安全保障貿易管理については、弊社ホームページより「輸出（該非判定）」をご覧ください。
 - 本製品にはリチウム金属電池が内蔵されていますので、本製品を輸送される場合は、必要な手続きについて輸送会社または航空会社等にご確認ください。使用後のリチウム電池は各自治体の条例に従って適切に処理してください。
- お問い合わせ先 ホットライン：0120-18-6321